

ぎゅうにゅう

# 牛乳パックで

# とび出すおもちゃを作ろう

ただの牛乳パックを机の上に置いても跳びはねません。そこにゴムのはたらきを加えると・・・の伸びきっているゴムが元に戻ろうとする力（弾性力）を使って、とびはねるおもちゃを作ってみましょう。

## 必要なもの【材料】

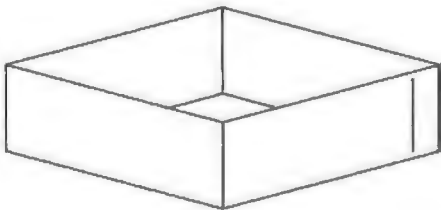
- 牛乳パック（1リットルの牛乳パック3本）
- 輪ゴム（8本）
- 色画用紙
- 赤いリボン
- セロハンテープ
- 水のり

## 【道具】

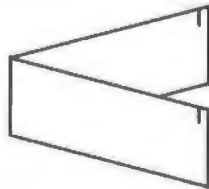
- はさみ
- 色ペン

## 〈作り方〉

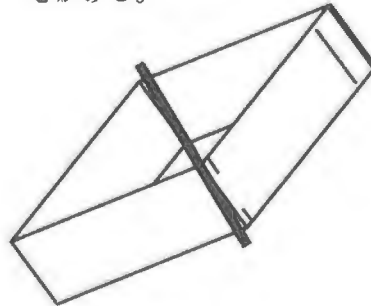
- ① 牛乳パックから、はば4センチメートルの四角いわを2つ作る。



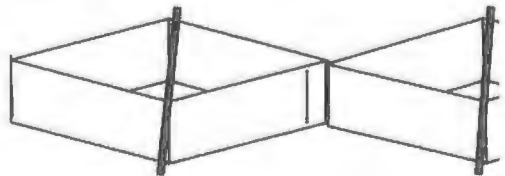
- ② 1つの四角の牛乳パックを半分に切る。



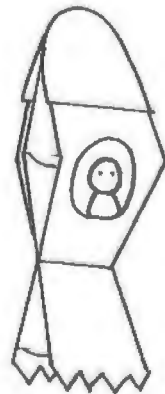
- ③ 切り取った牛乳パックに、1センチメートルほどの切れ込みを入れて、切れ込みに輪ゴムをかける。



- ④ 2つの牛乳パックをセロハンテープでつなげる。

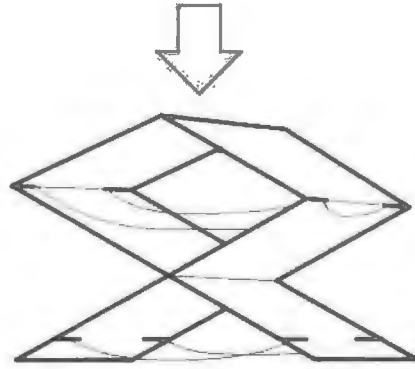


- ⑤ 色画用紙や油性ペンを使って、模様を描いてみよう。



## あそんでみよう

- ① ゴムが伸びるように牛乳パックをたたむ。
- ② <sup>つくえ</sup>机に置いて、手をはなすと牛乳パックがはねます。



### ちゅうい 注意しよう

おもちゃは、<sup>いとお</sup>勢いよくとぶので、顔は近づけないようにしましょう。

ゴムの力でうごくおもちゃを  
工夫して作ってみよう！



## 工夫してみよう

牛乳パックとゴムを使って色々なとび出すおもちゃを作ってみる。つなげてみたり、ちがうゴムを使ってみたりと、工夫してみましよう！

- ◎牛乳パックをいくつ つなげるといいかな？
- ◎ゴムの大きさや強さを変えるとどうなるかな？
- ◎つなげたものは、何に見えるだろうか？
- ◎上で、考えたものになるように、<sup>かざ</sup>絵や飾りを工夫してみよう。